

別れの言葉

僕は城陽中学校を卒業するにあたって、在校生の皆さんに伝えたいことが二つあります。

一つ目は『仲間を大切にしたい』ということです。僕は、学級代表やサッカー部での活動を通してたくさんの仲間ができました。以前、サッカー部の試合でミスをたくさんしてしまい、チームの足を引っ張ってしまったという苦い経験があります。そんな時、仲間が僕を励ましてくれたり僕のミスをカバーしてくれたりして、僕は気持ちを切り替えることができました。

また、仲間が居ることで競争心が芽生え、お互いに高め合うこともできます。

二つ目は『自分を大切にしたい』ということです。三年生になると、自分がやりたいことや、自分の行きたい高校を自分で決めなくてはなりません。時には、自分の決断に迷いが生じ、不安になってしまうこともあるかもしれません。そんな時は、自分の決断に自信を持って下さい。自分自身で悩みに悩んだ決断は、絶対にその時点で間違いということはありません！

そして、自分を大切にできる人は、家族や友達も大切にできるようになります。

中学校生活の三年間は、思っているよりもあっという間に過ぎていきます。皆さんが城陽中学校を巣立っていく時に、中学校生活に悔いが残らないよう、皆さんがこれからも努力し続け、夢に近付いていけることを、卒業生一同、心から願っています。